

★生活美術 1 範囲 報告課題(作品)について★

1 範囲の報告課題(作品)についてのご連絡です。
1 回目のスクーリングに来る前にどちらに取り組むか決めて来てください。
またスクーリング時には、取り組みの用意をして来てください。

◎報告課題(作品)について

作品1、2については 次の「㊷」か「㊸」のどちらかを選択し作品にしてください。

㊷. 担当教員が設定する課題に取り組む

…1 範囲のスクーリングの大半に出席できる方に限る

- 作品1 …「陶芸 ひもづくり(練習)」2時間程度
- 作品2 …「陶芸 ひもづくり(作品制作)」5時間程度

※作品1は、作り方の練習のため、作品は残りません。

※作品2は、持ち帰りを希望される場合、

1点につき100円の粘土代を徴収します。

※教科書「美術資料」の「工芸 焼き物をつくる」の「ひもづくり」を参考にしてください。

※「陶芸」の取り組みは1 範囲のみとなりますので注意してください。

特に内容番号 ① ② のスクーリングに参加しないと、その後取り組みができない可能性がありますので注意してください。

㊸. 受講生が自分で計画し制作する

レポート1(作品1)は2時間程度、レポート2(作品2)は5時間程度の時間をかけた作品を、1点ずつ、計2点以上 提出してください。

作品2については、合わせると5時間程度の制作時間になるような作品を数点提出する方法でも構いません。心配な時は、早めに相談に来てください。

◎レポート、作品 はどちらも必ず提出してください。

- ・レポートは 2階 第1職員室前 レポートBOXに 直接提出 または 郵送
- ・報告課題(作品)は 4階 美術準備室 和田のところへ直接提出

◎採点、返却について

合格の場合……レポートは郵送で、作品はスクーリング時に手渡しで返却します。
 再提出の場合……レポートのみを郵送で返却しますので、早めに再度制作し提出してください。

担当：美術科 和田周子